

2020年 4月28日
東京電力ホールディングス株式会社
福島復興本社

福島復興本社における 賠償・除染・復興推進等に関する取り組み状況 ～福島復興への責任を果たすために～

○【トピック】福島復興本社 新復興推進体制のご紹介	——	1
○ 原子力損害賠償の進捗状況	—————	2 ～ 3
○ 福島復興へ向けた取り組み	—————	4 ～ 7

【トピック】 福島復興本社 新復興推進体制のご紹介

- 2020年4月1日より、福島復興本社の陣容が新しくなりました。
- 復興が進み、ひとりでも多くの皆さまにご帰還いただけるよう、より一層地域の皆さまに寄り添った活動を加速させてまいります。
- 「福島への責任を果たす」ことが我々の使命であり、原点であることをしっかりと胸に刻み、これからもグループ一丸となり、新たな体制のもと私自身も含め各部長・室長が、それぞれの役割をしっかりと担うことで、福島への責任を果たしてまいります。

※ ★が新任者

復興調整部：

国、自治体と連携した復興本社の施策、地域の皆さまからのご要望への対応策の立案等を担います。



復興調整部長
田中 伸行 ★

福島原子力補償相談室：

迅速かつきめ細やかなお支払いに向けた賠償業務を担います。



福島原子力補償相談室長
内田 正明

福島広報部：

福島第一原子力発電所の廃炉や、賠償・除染・復興推進等の取り組みの広報業務を担います。



福島広報部長
阿部 俊一 ★

ふくしま流通促進室：

福島県産品の販路開拓・購入促進に向けた取り組み等を担います。



ふくしま流通促進室長
小川 光久

福島復興本社代表

大倉 誠

福島復興のため、新体制一同、
全力を尽くしてまいります。

復興推進室：

ご帰還や地域復興を実現するための取り組みである復興推進業務を担います。



復興推進室長
藤枝 正和 ★

除染推進室：

国・自治体による除染後のフォローアップ、汚染廃棄物処理・中間貯蔵事業、環境回復等への人的・技術的支援業務を担います。



除染推進室長
白井 真

原子力損害賠償の進捗状況について

＜原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績＞

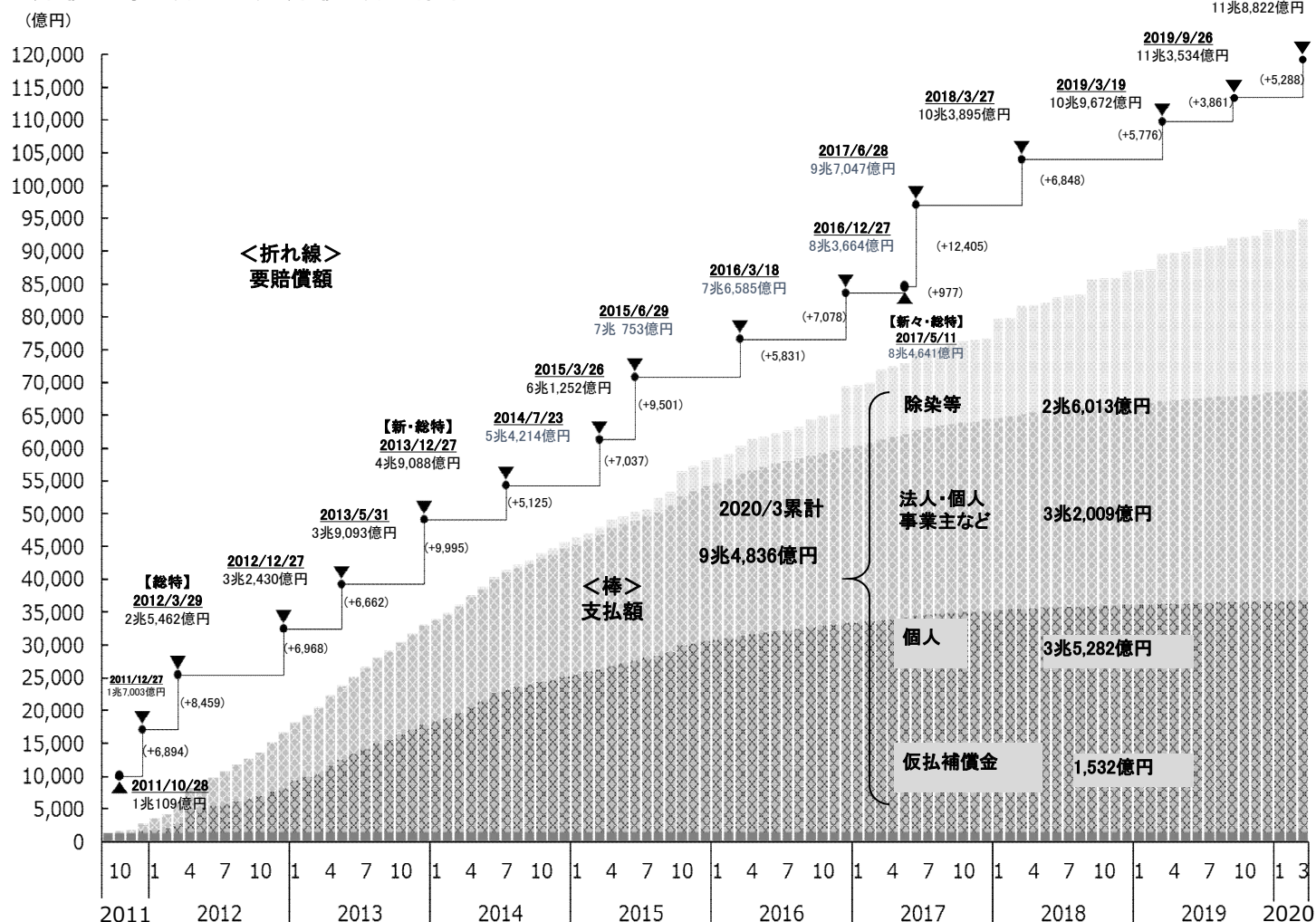
2020年3月31日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,423,000件	約509,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,289,000件	約438,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆5,281億円	約5兆8,022億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2	約9兆3,304億円 ①	
仮払補償金	約1,532億円 ②	
お支払い総額	約9兆4,836億円 ①+②	

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

＜賠償支払額及び要賠償額の推移＞



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (3/19資金援助額変更申請)	合意いただけの実績 ^{※1} (2020年3月末現在)
I. 個人の方に係る項目	20,713億円	19,920億円
検査費用等	3,424億円	2,757億円
精神的損害	10,967億円	10,868億円
自主的避難等	3,625億円	3,625億円
就労不能損害	2,695億円	2,669億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	31,140億円	30,116億円
営業損害	5,390億円	5,295億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	18,477億円	18,246億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,234億円	2,525億円
間接損害等その他	4,038億円	4,048億円
III. 共通・その他	21,934億円	18,789億円
財物価値の喪失又は減少等	15,187億円	14,116億円
住居確保損害	6,497億円	4,422億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等 ^{※2}	45,033億円	26,013億円
合計	118,822億円	94,839億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

【B/A 80%】

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 〔・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 〕 〔・避難、帰宅、一時立入費用 ・生命、身体的損害 等 〕	9月:法人本賠償 〔・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 〕 〔・風評被害 ・間接損害 等 〕
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 、 家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 、 仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 、 自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害について
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

		2020年4月6日現在
申立件数		25,756件
解決件数		24,966件
	全部和解件数	20,014件
	取下げ件数	2,791件
	打切り件数	2,159件
	却下	1件
	和解の仲介をしない	1件
現在進行中の件数		790件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは25,650件(3月27日現在)、月平均で約64件(2020年)

※現在進行中の件数のうち、17件は一部和解が成立している

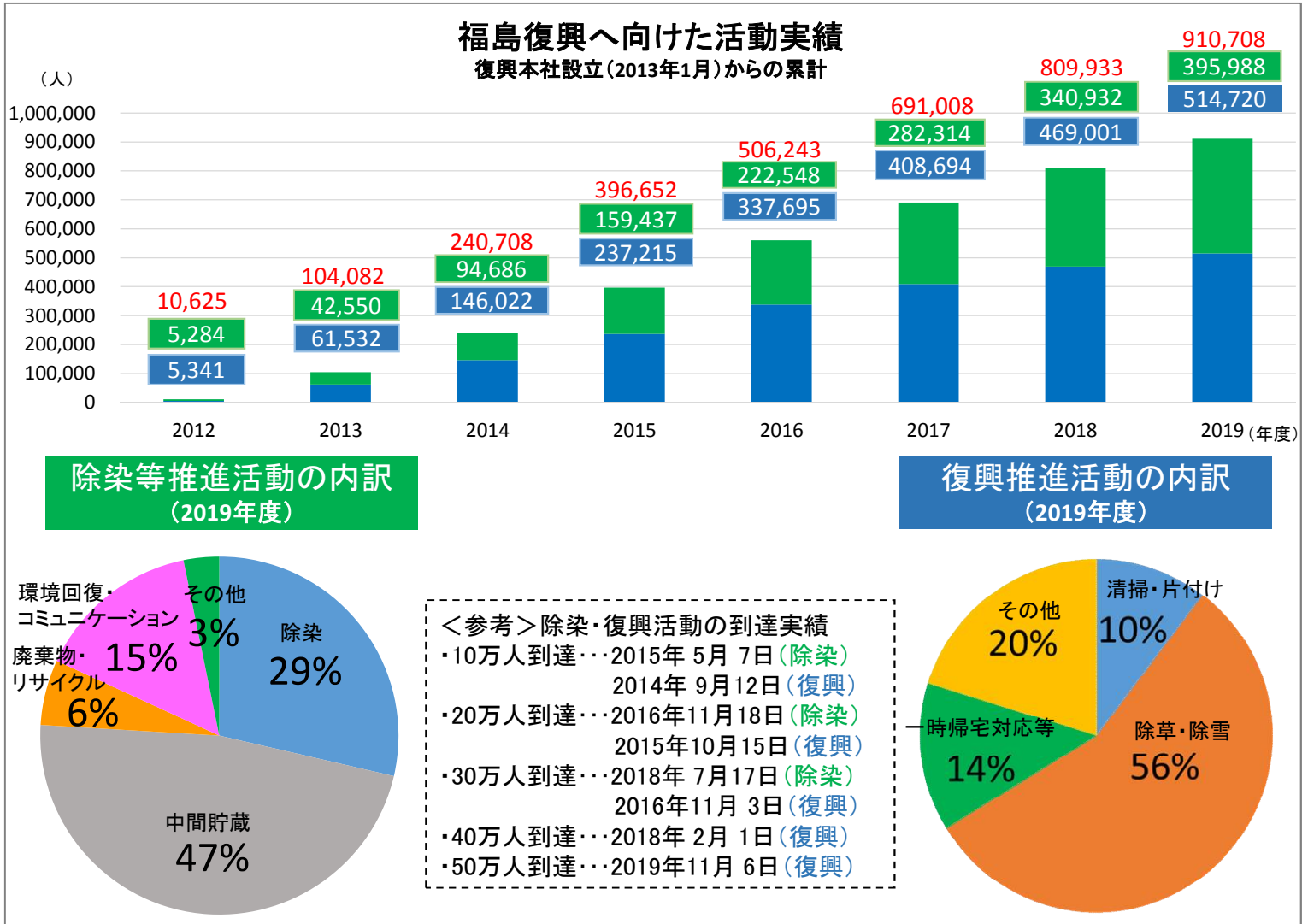
※和解金額は約3,278億円

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

福島復興へ向けた取り組み

2020年3月の活動実績

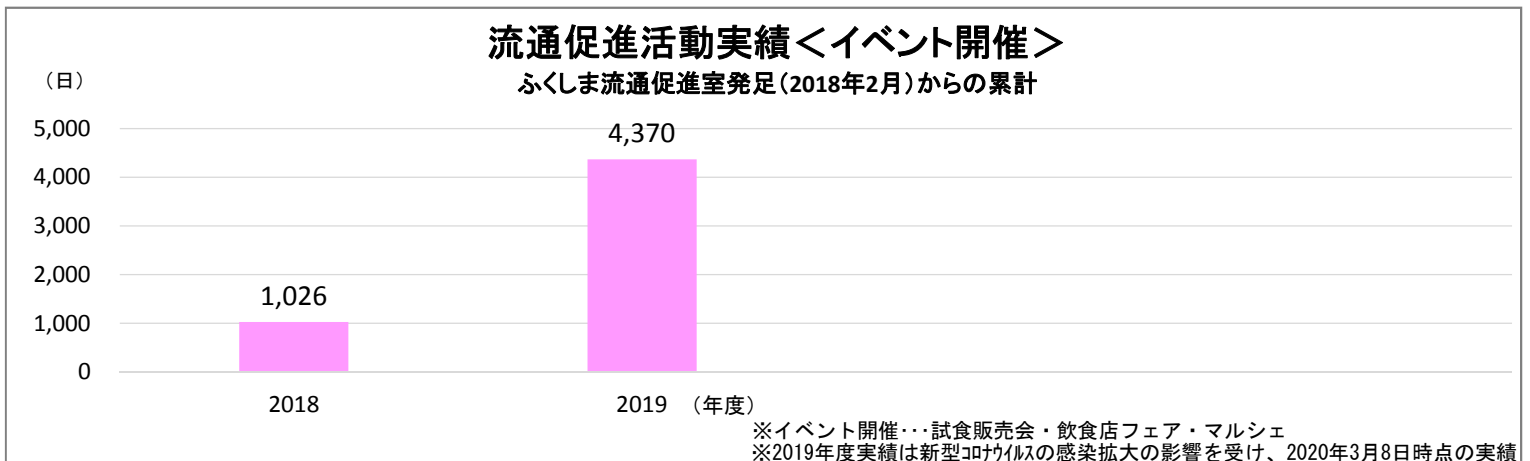
除染等推進活動	4,477人
復興推進活動	1,436人
活動実績合計	5,913人



流通促進活動<イベント開催>

※ 2020年3月1日～3月8日間の実績

13日



福島復興へ向けた取り組み①

J R常磐線広野駅ひまわりの植えの協力

実施時期 2020年 3月26日

実施場所 広野町（JR常磐線広野駅東口）

実施人数 社員 6人

実施内容

- ・ 広野町からのご依頼により、町内の聖火リレーゴール地点に予定されていた J R常磐線広野駅東口の花壇へのひまわりの植え作業に協力
- ・ 今回種を植えたひまわりは、阪神淡路大震災で亡くなったお子さまのご自宅に咲いたもので、復興を成し遂げたシンボルの花として20年以上にわたり世界中で花を咲かせ引き継がれてきたとお伺いした
- ・ 地域の皆さまや広野駅を訪れる方々の笑顔や希望に繋がっていくことを願い、広野町内企業の皆さまと一緒に種を植える作業を実施



ひまわり（イメージ）



植えの様子
【2020年3月26日撮影】



植えの様子
【2020年3月26日撮影】



植えの様子
【2020年3月26日撮影】

福島復興へ向けた取り組み②

飯舘村・浪江町・川俣町小中学校の開校式・入学式への協力

実施時期	2020年 3月29日、4月5日【飯舘村】 2020年 4月 6日【浪江町】 2020年 4月 7日【川俣町】
実施場所	飯舘村、浪江町、川俣町
実施人数	社員 延べ 18人
実施内容	【飯舘村】 ・飯舘村からのご依頼により、新たに開校する「いいたて希望の里学園」開校式の駐車場誘導に協力（4/5） ・開校式前には飯舘村小・中学校の閉校式が行われ、当日は雪が降り積もる中、除雪作業を行いながら駐車場誘導を実施（3/29） 【浪江町】 ・浪江町からのご依頼により、「浪江町立なみえ創成小・中学校」入学式後の片付けに協力 ・紅白幕や演台・養生マット・椅子等の備品片付けを実施 【川俣町】 ・川俣町からのご依頼により、「川俣町立山木屋小中学校」入学式後の片付けに協力 ・ピアノの移動や演台・養生マット等の備品片付けを実施

<飯舘村>



開校式への協力の様子（駐車場誘導）
【2020年4月5日撮影】



閉校式への協力の様子（除雪作業）
【2020年3月29日撮影】

<浪江町>



入学式片付けの様子
【2020年4月6日撮影】



入学式片付けの様子
【2020年4月6日撮影】

<川俣町>



入学式片付けの様子
【2020年4月7日撮影】



入学式片付けの様子
【2020年4月7日撮影】

福島復興へ向けた取り組み③

福島県産品の流通促進に向けた取り組み

【柿安本店様における福島牛販売会の開催】



- 日時：2020年 3月20日（金・祝）～22日（日）
- 場所：柿安本店様 6店舗
 - ・ 明治4年創業の老舗 柿安本店様において2月に続き3月も福島牛販売会を開催
 - ・ 柿安本店様は、全国に店舗を展開されていることから、栃木県の東武宇都宮百貨店様など首都圏の5店舗に加え北海道の札幌丸井今井様においても開催
 - ・ 今回紹介されたの6店舗においては、福島牛販売会は初めてであるとともに、北海道、栃木県における「発見！ふくしま」の催事は、今回初開催

開催場所	店 名
丸井様	丸井国分寺精肉店、北千住マルイ精肉店、マルイファミリー溝口精肉店
ラゾーナ川崎様	柿安本店 ラゾーナ川崎精肉店
東武宇都宮百貨店様	柿安本店 東武宇都宮精肉店
札幌丸井今井様	柿安本店 丸井今井札幌本店 精肉店



札幌丸井今井様での福島牛販売会
【2020年3月20日撮影】



東武宇都宮百貨店様での福島牛販売会
【2020年3月20日撮影】



北千住マルイ様での福島牛販売会
【2020年3月20日撮影】



ラゾーナ川崎様での福島牛販売会
【2020年3月20日撮影】